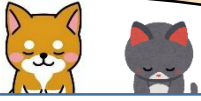


出町茶論だより

でまち さろん

No. 80

2024.3.1



10年目を迎えました

出町茶論は、平成26年（2014年）3月1日に設立し、本年、令和6年（2024年）3月1日で10年目を迎えることができました。

ここまで来れましたのも、各居宅介護支援事業所様、各地域包括支援センター様、関係者の皆様、地域の皆様のご支援の賜物であり、また勤務頂いている職員の皆様のおかげと感謝申し上げます。

そして、出町茶論のご利用者様、ご家族様へ厚く御礼申し上げます。

出町茶論には、ご存じのようにトレーニングマシン、お風呂、食事ありません。当初は何をしたらいい？ なんか胡散臭い？（とまで言われたかわかりませんが）なぜ、このようなデイを立ち上げたか、少しお話をさせていただきます。

2000年に介護保険が制定されたのちに、民間の介護事業者の参入が相次ぎました。私の勤めていた某住宅会社も介護事業者への施設建設を積極的に始め、請負だけではなく自らも運営をと、吹田市の万博記念公園近くに介護付有料老人ホームを建設しました。そこに勤務することになりましたが、今までのモノづくりの仕事から、介護へと全く業態が異なる仕事について戸惑いの毎日でした。運営業務に携わる中で介護の必要なご入居者に日々接して思ったのが、高齢になれば介護状態になるかもしれないが、健康寿命を延ばすにはどうすればよいのかを考えるようになりました。

このような想いを持ち、施設勤務を続けながらジェロントロジー（老年学）で、人が生きるために何が大切なのかを学び、健康寿命の延伸と生きがいづくりで、Aging in Placeの具現化をするために、長年勤めた会社を退職し、文化サロン型デイサービスを立ち上げました。

理念

健康・生きがいづくりから、健康寿命延伸を目指します。

なくなるものを数えないで、恵まれているものに目を向け感謝し、前向きになる心の訓練をします。

人生の現役として社会参加し、次の世代へのバトンタッチをします。

◆どうぞご利用のお問い合わせ下さい◆

出町茶論(でまちさろん)

☎075-204-4716

京都市上京区寺町通今出川上る表町21 市川ビル

<https://demachi-salon.site/>

サービスの目的

ご利用者の要介護状態の発生をなるべく遅らせ、要介護状態にあってもその悪化を出来る限り遅らせて、さらに軽減を目指すために生活機能や自律のための社会参加の向上を目指し、ご利用者、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取り組みを支援して、生活の質の向上を目指します。

これからも、ニッチなデイサービスとしての出町茶論をどうぞよろしくお願い申し上げます。

こんなことやっています

動画を見ながら体操



約15分
体操をします。

タブレット、パソコンで頭を動かせる



音読

コグニサイズ



ライブカメラで
ちょこっと旅気分



商店街での買物



~etc

昨年蒔いたダイコン、カブを収穫しました

昨年10月に種まき、苗植えをしました。



ダイコンの種まき



ブロッコリーの苗植え

数ミリしかない種が立派で美味しいダイコン、カブに育ちました。

